

# 新年



## 安全で安心して暮らせる まちづくり

議長 岡田 文雄

あけましておめでとうございます。

平成26年の輝かしい新春を迎えるにあたり、町議会を代表してごあいさつ申し上げます。

町民の皆様には、日ごろから町政発展並びに議会運営諸般にわたり格別なるご支援ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、わが国の社会経済情勢は長く続いた景気低迷を脱し、本格的な回復の兆しが見えはじめていますが、地方経済への景気の波及は、今しばらく先になるものと予想されます。

当町においても、社会保障関連経費や公債費が今後一段と増加するものと見込まれ、厳しい財政状況が続くものと考えられます。

こうしたなか、昨年は「多目的運動場」(サッカー場)の運営をスタートさせ、県内有数のサッカー場として県内外に広くアピールを図り、また今年3月完成予定の笠松中学校新屋内運動場は、町民に広く活用できる複合施設として新しく生まれ変わります。これらは将来を担う子どもたちにとって夢の持てる重要な施設であります。

笠松町の明るい未来の創出に向け、われわれ議会といたしましても、将来の笠松町のあるべき姿をしっかりと見定め、町政に提言していくことが、私たち議員の重要な使命であると考えております。

一方、財政の健全化に向けた取り組みを進め、子どもたちの健全な育成や少子化対策、高齢者などに対する医療や福祉対策、さらに防災対策、環境対策など、山積みする諸課題の解決に向け、柔軟かつ的確に対応していかなければなりません。

町民の負託を受け、町政壇上に送られている私たち議員は、より一層その責務と役割の重大さを深く自覚し、安全で安心して暮らせるまちづくりに向け、さらに全力で取り組む決意であります。

どうか、本年も議会活動にこれまで以上に関心を持っていただき、町民の皆様が積極的にご意見などを寄せていただくとともに、皆様の変わらぬご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

終わりに、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして新年のごあいさつといたします。

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

平成26年 笠松町議会